

# 第 11 回若年者ものづくり競技大会

## 1. 目的

若年者のものづくり技能に対する意識を高め、若年者を一人前の技能労働者に育成していくためには、技能習得の目標を付与するとともに、技能を競う場が必要である。

このため、企業等に就業しておらず、職業能力開発施設、工業高等学校等において、原則として技能を習得中の 20 歳以下の若年者を対象に「若年者ものづくり競技大会」を開催し、これら若年者に目標を付与し、技能を向上させることにより若年者の就業促進を図り、併せて若年技能者の裾野の拡大を図ることを目的とする。

## 2. 主催 厚生労働省及び中央職業能力開発協会

## 3. 日程

平成 28 年 8 月 7 日（日） 開会式（競技職種ごとに競技会場で実施）

※オフィスソフトウェア・ソリューション、ロボットソフト組込は、午後から競技開始

8 月 8 日（月） 競技

## 4. 参加選手数 359 名（うち沖縄県参加選手は 6 職種 18 名）

競技職種	参加選手	左のうち 沖縄県選手	競技会場
①旋盤	32 名	1 名	栃木県立県央産業技術 専門学校 (栃木県宇都宮市)
②フライス盤	31 名	3 名	
③自動車整備	15 名	—	
④機械製図 (CAD)	25 名	—	宇都宮市体育館 (栃木県宇都宮市)
⑤電子回路組立て	24 名	—	
⑥電気工事	25 名	—	
⑦IT ネットワークシステム管理	17 名	1 名	
⑧メカトロニクス	56 名	10 名	沖縄コンベンションセ ンター (沖縄県宜野湾市)
⑨ウェブデザイン	22 名	—	
⑩オフィスソフトウェア・ソリューション	17 名	—	
⑪グラフィックデザイン	17 名	—	
⑫ロボットソフト組込み	30 名	2 名	沖縄市立体育館 (沖縄県沖縄市)
⑬木材加工	14 名	—	
⑭建築大工	34 名	1 名	

※メカトロニクス、ロボットソフト組込みは 2 名 1 チーム